

## II 調査結果の概要

# 第1章 人権問題に関する基本的な意識の状況

## 1-1 個別・具体の事象に対する考え

問1 あなたは、次のことがらについて、人権上問題があると思いますか。

((1)～(16)それぞれについて、いずれか1つに○)

	回答者数	問題がある			問題がない			何とも言えない	無回答
		問題があると思う	やや問題があると思う	問題がない	あまり問題があると思わない	問題があると思わない			
(1) 職場で顔を合わせるたびに「まだ結婚しないのか」と言う	100.0	76.0	44.9	31.1	16.0	11.9	4.1	6.0	2.0
	1358	1033	610	423	216	161	55	82	27
(2) 中学生の携帯電話やスマートフォンの使用を親の判断で制限する	100.0	12.1	3.2	8.9	80.2	22.2	58.0	6.1	1.6
	1358	164	43	121	1089	301	788	83	22
(3) 家族が不在の際、介護が必要な高齢者を家から出られなくする	100.0	49.5	21.1	28.4	29.7	16.1	13.6	19.3	1.5
	1358	672	287	385	403	218	185	262	21
(4) 視覚障がい者との会話ではテレビや映画、風景などは意識して話題にしないようにする	100.0	35.8	14.2	21.6	39.0	24.4	14.6	23.0	2.1
	1358	487	193	294	530	332	198	313	28
(5) 結婚する際、興信所や探偵業者などを使って相手の出自を調べる	100.0	57.5	31.4	26.1	25.5	14.2	11.3	15.1	1.9
	1358	780	426	354	347	193	154	205	26
(6) 同じマンションに住む外国人とは生活文化が異なり、日本語があまり話せないので、付き合わないようにする	100.0	59.9	26.9	33.0	21.5	14.7	6.8	16.8	1.8
	1358	813	365	448	292	199	93	228	25
(7) HIV感染者やハンセン病回復者とは一緒に食事や入浴をしない	100.0	50.4	24.3	26.1	21.7	10.6	11.1	26.1	1.7
	1358	685	330	355	295	144	151	355	23
(8) こころの病のある人には関わらないようにする	100.0	54.9	26.1	28.8	22.7	14.3	8.4	20.5	1.8
	1358	746	355	391	308	194	114	279	25
(9) 痴漢の被害者に「あなたにも問題があったのではないか」と言う	100.0	72.7	46.5	26.2	13.4	7.8	5.6	12.0	1.9
	1358	987	631	356	182	106	76	163	26
(10) 公園でホームレスが近づいてきたので、足早に立ち去る	100.0	28.8	10.2	18.6	51.7	26.4	25.3	18.0	1.4
	1358	392	139	253	703	359	344	244	19
(11) 職場で同性愛者と席が隣になることを嫌がる	100.0	59.9	36.7	23.2	23.5	13.6	9.9	14.6	1.9
	1358	814	499	315	320	185	135	198	26
(12) 人前で部下を長時間にわたり大声で叱る	100.0	94.8	80.9	13.9	2.2	1.4	0.8	1.5	1.4
	1358	1288	1099	189	30	19	11	21	19
(13) インターネットのサイトに他人の誹謗中傷を書き込む	100.0	96.4	91.3	5.1	1.0	0.6	0.4	1.0	1.7
	1358	1309	1240	69	13	8	5	13	23
(14) 災害時に支援が必要な人のリストを作成するため、自治会が住民に緊急連絡先や疾病、障がいの有無などを尋ねる	100.0	21.0	8.0	13.0	67.2	26.6	40.6	9.9	1.9
	1358	285	108	177	912	361	551	135	26
(15) ニートや引きこもりの人に「怠けていないで働きなさい」と言う	100.0	54.8	24.8	30.0	24.9	14.7	10.2	17.9	2.3
	1358	745	337	408	339	200	139	243	31
(16) 恋人や配偶者の携帯電話やスマートフォンの通信履歴を見る	100.0	82.7	53.5	29.2	8.3	5.7	2.6	6.8	2.1
	1358	1124	727	397	113	78	35	92	29

「問題があると思う」又は「やや問題があると思う」と回答した人の割合（≡問題があると思う）は、「(13)インターネットのサイトに他人の誹謗中傷を書き込む」が 96.4%で最も高く、次いで「(12)人前で部下を長時間にわたり大声で叱る」94.8%、「(16)恋人や配偶者の携帯電話やスマートフォンの通信履歴を見る」82.7%となっている。

一方、最も低いのは、「(2)中学生の携帯電話やスマートフォンの使用を親の判断で制限する」で 12.1%、次いで「(14)災害時に支援が必要な人のリストを作成するため、自治会が住民に緊急連絡先や疾病、障がいの有無などを尋ねる」21.0%、「(10)公園でホームレスが近づいてきたので、足早に立ち去る」28.8%、となっている。

## 1-2 差別に関する基本的な考え

問2 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのような考えをお持ちですか。

((1)～(8)それぞれについて、いずれか1つに○)

	回答者数	そう思う			そう思わない			何とも言えない	無回答
		そう思う	ややそう思う	ややそう思う	そう思わない	あまりそう思わない	そう思わない		
(1) 差別は人間として恥ずべき行為であり、私たち一人ひとりが差別しない人にならなければならない	100.0 1358	91.8 1246	66.9 908	24.9 338	2.9 40	2.1 29	0.8 11	4.1 55	1.3 17
(2) 差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ	100.0 1358	47.0 638	19.5 265	27.5 373	36.7 498	20.2 274	16.5 224	14.2 193	2.1 29
(3) 差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である	100.0 1358	78.6 1068	52.8 717	25.8 351	11.8 160	7.8 106	4.0 54	7.5 102	2.1 28
(4) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い	100.0 1358	36.8 500	9.2 125	27.6 375	41.4 562	20.9 284	20.5 278	19.7 267	2.1 29
(5) 差別をなくすために、行政は努力する必要がある	100.0 1358	79.2 1076	53.3 724	25.9 352	12.0 163	8.7 118	3.3 45	6.8 92	2.0 27
(6) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ	100.0 1358	71.4 970	35.9 488	35.5 482	15.1 204	6.6 89	8.5 115	11.9 161	1.7 23
(7) 差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要だ	100.0 1358	62.3 847	28.1 382	34.2 465	23.3 317	15.9 216	7.4 101	12.3 167	2.0 27
(8) 差別に対して抗議や反対をすることによって、かえって問題が解決しにくくなる	100.0 1358	49.7 675	18.4 250	31.3 425	31.2 424	17.3 235	13.9 189	17.3 235	1.8 24

「そう思う」又は「ややそう思う」と回答した人の割合(≒そう思う)は、「(1)差別は人間として恥ずべき行為であり、私たち一人ひとりが差別しない人にならなければならない」が91.8%で最も高く、次いで「(5)差別をなくすために、行政は努力する必要がある」79.2%、「(3)差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である」78.6%、「(6)どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ」71.4%となっている。

一方、最も低いのは、「(4)差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い」で 36.8%、次いで「(2)差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ」47.0%、「(8)差別に対して抗議や反対をすることによって、かえって問題が解決しにくくなる」49.7%となっている。

## 第2章 人権問題の認知の状況等

### 2-1 個別の人権問題の認知・急いで対応すべき人権問題

問3 あなたは、次の人権問題を知っていますか？(知っているものに○)

回答者数	女性の人権問題	子どもの人権問題	高齢者の人権問題	障がい者の人権問題	同和問題	外国人の人権問題	HIV感染者やハンセン病回復者の人権問題	こころの病に関する人権問題	犯罪被害者の人権問題	ホームレスの人権問題	性的マイノリティの人権問題	職業や雇用をめぐる人権問題	セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント	インターネットによる人権侵害	ヘイトスピーチ	無回答
100.0	77.0	85.3	80.1	75.6	74.2	53.2	61.8	55.7	56.0	51.0	43.3	57.3	76.2	64.1	58.0	9.4
1358	1046	1158	1088	1027	1008	722	839	756	760	693	588	778	1035	870	787	128

「子どもの人権問題」と回答した人の割合が 85.3%で最も高く、次いで「高齢者の人権問題」80.1%、「女性の人権問題」77.0%、「セクシャルハラスメント・パワーハラスメント」76.2%、「障がい者」75.6%、「同和問題」74.2%となっている。

一方、最も低いのは「性的マイノリティの人権問題」で43.3%、次いで「ホームレスの人権問題」51.0%となっている。

問3-1 これらのうち、急いで対応すべきものはどれだと思いますか？

(該当するものの番号を3つまで記入)

回答者数	女性の人権問題	子どもの人権問題	高齢者の人権問題	障がい者の人権問題	同和問題	外国人の人権問題	HIV感染者やハンセン病回復者の人権問題	こころの病に関する人権問題	犯罪被害者の人権問題	ホームレスの人権問題	性的マイノリティの人権問題	職業や雇用をめぐる人権問題	セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント	インターネットによる人権侵害	ヘイトスピーチ	無回答
100.0	25.1	74.9	47.8	23.5	5.7	2.9	3.5	10.4	11.9	3.3	2.8	9.6	20.6	29.1	11.0	3.8
1358	341	1017	649	319	78	39	47	141	161	45	38	131	280	395	149	51

「子どもの人権問題」と回答した人の割合が 74.9%で最も高く、次の「高齢者の人権問題」47.8%とは 27.1ポイントの差がある。

一方、最も低いのは、「性的マイノリティの人権問題」で 2.8%、ほか「外国人の人権問題」、「ホームレスの人権問題」、「HIV感染者やハンセン病回復者の人権問題」、「同和問題」、「職業や雇用をめぐる人権問題」が 10%を下回っている。

### 第3章 人権問題についての情報・知識の入手経路

問4 あなたは、人権問題についての情報や知識は主にどこで(何で)知りましたか？(〇はいくつでも)

回答者数	家族	友人・知人	広報紙・誌	新聞・TV・ラジオ	インターネット	学校教育	職場・地域での研修	その他	無回答
100.0	22.6	23.0	25.9	84.2	24.9	34.2	27.2	3.2	1.3
1358	307	312	352	1143	338	464	370	43	17

「新聞・TV・ラジオ」と回答した人の割合が 84.2%と突出しており、次の「学校教育」34.2%の約 2.5 倍となっている。

「その他」の自由記述は、「書籍や映画」(7 件)、「地域活動」(5 件)、「講演会」(5 件)、「実体験」(3 件)、等となっている。

【問4で「6 学校教育」と回答した人に対し】

(学校の種類に)〇をつけてください。

回答者数	小学校	中学校	高校	大学	無回答
100.0	48.1	46.1	22.2	12.9	29.1
464	223	214	103	60	135

「小学校」、「中学校」と回答した人の割合が突出して高く、48.1%、46.1%と拮抗している。

## 第4章 人権施策の認知の状況等

### 4-1 個別の人権施策の認知の状況、評価

問5 あなたは、人権問題の解決に向けた次のような施策を知っていますか？また、見て、あるいは利用・参加して役に立ちましたか？((1)～(9)それぞれについて、いずれか1つに○)

	回答者数	知らない	知っている	知っているが利用・参加したことはない			不明	無回答	
				加 知 し た こ と は な い	役 に 立 っ た	役 に 立 た な か っ た			ど ち ら と も 言 え な い
(1) 啓発ポスターや車内吊り広告	100.0 1358	23.4 318	72.3 980	49.9 677	9.1 123	3.7 50	9.6 130	- -	4.4 60
(2) 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報	100.0 1358	14.1 192	82.4 1117	54.6 741	15.7 213	2.7 36	9.4 127	- -	3.6 49
(3) 啓発冊子や教材	100.0 1358	38.3 520	55.3 750	30.8 418	13.3 180	3.8 51	7.4 101	0.1 2	6.3 86
(4) 講演会・映画会	100.0 1358	34.2 464	59.7 810	34.3 466	16.3 221	2.3 31	6.8 92	0.1 1	6.1 83
(5) 研修会	100.0 1358	44.8 608	48.6 660	27.4 372	13.0 176	2.5 34	5.7 78	- -	6.6 90
(6) 人権啓発フェスティバルなどのイベント	100.0 1358	38.8 527	55.1 748	39.8 540	5.7 78	2.7 36	6.9 94	- -	6.1 83
(7) 作文、詩、読書感想文、ポスターなどの募集、表彰	100.0 1358	36.4 494	56.9 771	38.7 525	7.7 104	3.1 42	7.4 100	0.1 2	6.7 91
(8) 大阪府・市町村などの人権相談窓口	100.0 1358	34.3 466	60.0 816	50.8 690	2.9 40	1.7 23	4.6 63	- -	5.6 76
(9) 戸籍謄本等の第三者への交付をお知らせする事前登録型本人通知制度	100.0 1358	73.9 1003	20.5 279	13.8 188	2.1 29	1.3 17	3.3 45	0.1 1	5.5 75

「知っているが利用・参加したことはない」、「役に立った」、「役に立たなかった」又は「どちらとも言えない」と回答した人の割合(≒知っている)は、「(2)新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報」82.4%、「(1)啓発ポスターや車内吊り広告」72.3%が突出している。また、(1)～(9)いずれの施策についても「知っているが利用・参加したことはない」と回答した人の割合が最も高く、「(2)新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報」、「(8)人権相談窓口」で50%を超えている。また、「役に立った」と回答した人の割合は、「(4)講演会・映画会」、「(2)新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報」、「(3)啓発冊子や教材」、「(5)研修会」で10%を超えている。

一方、「知らない」と回答した人の割合が最も高いのは「(9)事前登録型本人通知制度」73.9%で、次の「(5)研修会」44.8%とは29.1ポイントの差がある。

#### 4-1-1 個別の人権施策の今後の方向

問5-1 続けていくべきだと思いますか？(1)～(9)それぞれについて、いずれか1つに○)

	回答者数	拡充すべき	現状のまま継続すべき	縮小すべき	どちらとも言えない	無回答
(1) 啓発ポスターや車内吊り広告	100.0 1358	19.3 262	43.1 585	7.3 99	25.0 339	5.4 73
(2) 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報	100.0 1358	28.9 393	42.4 576	5.5 75	19.1 259	4.1 55
(3) 啓発冊子や教材	100.0 1358	17.3 235	37.9 515	9.1 123	28.8 391	6.9 94
(4) 講演会・映画会	100.0 1358	21.5 292	36.0 489	7.3 99	28.7 390	6.5 88
(5) 研修会	100.0 1358	19.6 266	35.6 483	7.4 101	30.8 418	6.6 90
(6) 人権啓発フェスティバルなどのイベント	100.0 1358	18.7 254	35.6 484	9.1 123	29.8 405	6.8 92
(7) 作文、詩、読書感想文、ポスターなどの募集、表彰	100.0 1358	17.7 241	39.2 532	8.6 117	27.5 373	7.0 95
(8) 大阪府・市町村などの人権相談窓口	100.0 1358	30.1 409	41.3 561	3.8 51	19.3 262	5.5 75
(9) 戸籍謄本等の第三者への交付をお知らせする事前登録型本人通知制度	100.0 1358	23.4 318	30.5 414	4.9 67	35.2 478	6.0 81

「拡充すべき」と回答した人の割合は、「(8)人権相談窓口」30.1%、「(2)新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報」28.9%が比較的高い。

「現状のまま継続すべき」と回答した人の割合は、「(1)啓発ポスターや車内吊り広告」、「(2)新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報」、「(8)人権相談窓口」で40%を超えている。

「縮小すべき」と回答した人の割合は、(1)～(9)いずれの施策についても10%を下回っているが、「(3)啓発冊子や教材」、「(6)イベント」がともに9.1%と、最も高い。

「どちらとも言えない」と回答した人の割合は、「(9)事前登録型本人通知制度」35.2%が最も高い。また、この施策のみ、「どちらとも言えない」と回答した人の割合が他の回答（「拡充すべき」、「現状のまま継続すべき」、「縮小すべき」）をした人の割合を超えている。

なお、「(9)事前登録型本人通知制度」以外の(1)～(8)いずれの施策も、「現状のまま継続すべき」と回答した人の割合が最も高い。

#### 4-2 「交流」「協働」の取組への参加の状況

問6 あなたは「人権上の課題を有する人やその支援者との交流会」や「子どもの居場所づくりや高齢者の見守りなど地域の自主的な活動」に参加したことがありますか？（いずれか1つに○）

回答者数	参加したことがある	参加したことがない	不明	無回答
100.0	11.0	86.5	1.2	1.3
1358	150	1174	16	18

「参加したことがある」と回答した人の割合は 11.0%に留まる。

##### 4-2-1 今後の参加意向、参加したくなる取組

【問6で「1 参加したことがある」と回答した人に】

問6-1a また参加したいですか？（いずれか1つに○）

回答者数	参加したい	参加したくない	どちらとも言えない	無回答
100.0	44.0	7.3	46.7	2.0
150	66	11	70	3

「参加したい」、「どちらとも言えない」と回答した人の割合が 40%台半ばで拮抗しており、「参加したくない」は 7.3%に留まる。

【問6で「2 参加したことがない」と回答した人に】

問6-1b どうすれば参加しようと思いますか？（〇はいくつでも）

回答者数	夜間など実施する 時間に参加しやすい	日曜・祝日など 参加しやすい日に実施する	内容を魅力的なものに 見直す	家や職場の近くで開催する	その他	関心がない	無回答
100.0	11.8	23.8	39.7	27.0	10.0	24.4	5.4
1174	139	279	466	317	117	287	63

「内容を魅力的なものに見直す」と回答した人の割合が39.7%と最も高く、次いで「家や職場の近くで開催する」27.0%、「日曜・祝日など参加しやすい日に実施する」23.8%となっている。

一方、24.4%の人が「関心がない」と回答している。

「その他」の自由記述は、「広報の充実」(10件)、「堅苦しくなく、分かりやすく」(7件)、「子どもの一時預かり等の条件整備」(7件)、「職場で実施」(5件)、「インターネットで参加」(3件)等となっている。一方、「時間がない、余裕がない」(19件)、「情報がない、知らない」(6件)といった記述も目立った。

## 第5章 具体的な事象における人権意識の状況

### 5-1 住宅を選ぶ際に重視する立地条件

問7 あなたが家を買ったり借りたりする際に重視する(した)立地条件は何ですか。(〇はいくつでも)

回答者数	幹線道路、最寄り駅や 都心部、最寄り駅や	公園や緑地などの状況	公共施設や商業、医療施設、	日照・眺望など	周辺の住宅の状況 (戸建て／集合、持ち家／賃貸など)	地域のイメージ	校区の教育水準や学力レベルの評判	近隣に低所得者が多いと 言われているか	近隣に外国籍住民が多いと 言われているか	近隣に同和地区があると 言われているか	その他	無回答
100.0	75.3	68.1	61.0	40.6	51.8	16.6	6.1	6.7	13.4	6.0	1.6	
1358	1022	925	829	552	704	226	83	91	182	82	22	

物理的な立地条件以外では、「地域のイメージ」と回答した人の割合が 51.8%と突出して高く、次いで「校区の教育水準や学力レベルの評判」16.6%、「近隣に同和地区があると言われているか」13.4%となっている。

「その他」の自由記述は、物理的な立地条件以外では、「治安」(6件)が多かった。

## 5-2 人権上問題と思う採用面接時の質問

問8 採用面接における質問で、あなたが人権上問題があると思うことはどれですか。(〇はいくつでも)

回答者数	国籍	本籍・出生地	家族の状況	住宅の状況	生活環境、家庭環境	宗教	支持政党	人生観や生活信条	尊敬する人物	労働組合、学生運動の経験	愛読新聞、雑誌、愛読書など	購読新聞、雑誌、愛読書など	無回答
100.0	34.8	40.4	60.7	40.9	36.9	55.7	51.4	14.3	7.1	35.8	16.6	7.4	
1358	472	549	824	555	501	757	698	194	97	486	225	100	

「家族の状況」と回答した人の割合が 60.7%で最も高く、次いで「宗教」55.7%、「支持政党」51.4%となっている。

一方、最も低いのは「尊敬する人物」で 7.1%、次いで「人生観や生活信条」14.3%、「購読新聞・雑誌、愛読書など」16.6%となっている。



## 第6章 人権侵害事象への接触、対応

### 6-1 人権侵害事象への接触の状況

問11 あなたは、最近5年間に人権上問題と思われる言動を身近で見聞きしたことがありますか？複数ある場合は、一番印象に残っているものについてお答えください。(いずれか1つに○)

回答者数	ある	ない	無回答
100.0	43.3	54.6	2.1
1358	588	741	29

「ある」と回答した人の割合は 43.3%と、「ない」54.6%を 11.3 ポイント下回っている。

#### 6-1-1 事象の分野、内容、接触場所

【問11で「1 ある」と回答した人に】

問11-1 それはどのような人権問題に関するものでしたか？(いずれか1つに○)

回答者数	女性	子ども	高齢者	障がい者	同和問題	外国人	HIV感染者・ハンセン病回復者	人権問題 こころの病に関する	犯罪被害者	ホームレス	性的マイノリティ	職業や雇用をめぐる 人権問題	セクハラ・パワハラ	ネット上での誹謗中傷	ヘイトスピーチ	その他	無回答
100.0	13.3	16.7	13.8	12.8	11.2	7.5	1.9	7.7	1.2	1.7	3.1	7.8	27.4	9.9	8.5	1.7	4.1
588	78	98	81	75	66	44	11	45	7	10	18	46	161	58	50	10	24

※単数回答の質問だが、複数回答があったため、すべて有効とした。

「セクハラ・パワハラ」と回答した人の割合が 27.4%で最も高く、次いで「子ども」16.7%、「高齢者」13.8%、「女性」13.3%となっている。

一方、最も低いのは「犯罪被害者」で 1.2%、次いで「ホームレス」1.7%、「HIV感染者・ハンセン病回復者」1.9%となっている。

「その他」の自由記述は、「プライバシー」(2件)、「アカデミックハラスメント」(1件)、等となっている。

【問11で「1 ある」と回答した人に】

問11-2 それはどのような内容でしたか？（いずれか1つに○）

回答者数	悪あ らぬ噂、 かげ口	名 誉き損、 侮辱	強 要	暴 力、脅 迫、	扱 い 不 平 等、 不 利 益 な	い じ め	虐 待	嫌 が ら せ	仲 間 は ず れ	侵 言 ブ ラ イ バ シ ー の	そ の 他	無 回 答
100.0	37.6	16.7	9.7	20.2	15.3	10.4	14.6	6.5	6.8	4.8	3.4	
588	221	98	57	119	90	61	86	38	40	28	20	

※単数回答の質問だが、複数回答があったため、すべて有効とした。

「あらぬ噂、悪口、かげ口」と回答した人の割合が37.6%で最も高く、次いで「不平等、不利益な扱い」20.2%、「名誉き損、侮辱」16.7%、「いじめ」15.3%、「嫌がらせ」14.6%となっている。

「その他」の自由記述は、「無関心、無理解」(3件)、「身体接触」、「攻撃的な態度、発言」(以上各2件)、「妊娠による退職勧告」、「入店拒否」(以上各1件)、等となっている。

【問11で「1 ある」と回答した人に】

問11-3 それはどこで見聞きしましたか？（いずれか1つに○）

回答者数	学 校	職 場	地 域 社 会	イ ン タ ー ネ ッ ト	そ の 他	無 回 答
100.0	7.1	37.8	32.7	16.0	13.3	3.7
588	42	222	192	94	78	22

※単数回答の質問だが、複数回答があったため、すべて有効とした。

「職場」、「地域社会」と回答した人の割合が30%を超え、次の「インターネット」16.0%の2倍以上と突出している。

「その他」の自由記述は、「報道」(29件)が最も多かったが、次いで「友人・知人等」(14件)、「家庭・家族等」(12件)等、身近な所での見聞も多く見られた。

### 6-1-2 事象の対象(自分か他者か)

【問11で「1 ある」と回答した人に】

問11-4 それはあなた自身に対するものでしたか？ (いずれか1つに○)

回答者数	はい	いいえ	不明	無回答
100.0	11.4	76.4	9.7	2.6
588	67	449	57	15

「自分自身に対するもの」と回答した人の割合は 11.4%である一方、「不明」も 9.7%と、ほぼ同じ割合となっている。なお、9.7%は、全質問における「不明」の中で最も高い数値である。

#### 6-1-2-1 事象に対した行動、解決したかどうか

【問11-4で「1 はい」と回答した人に】

問11-5a どう対応しましたか？ (いずれか1つに○)

回答者数	抗議、反論した	相談した	訴えた	我慢した	その他	無回答
100.0	25.4	19.4	7.5	47.8	7.5	1.5
67	17	13	5	32	5	1

※単数回答の質問だが、複数回答があったため、すべて有効とした。

「我慢した」と回答した人の割合が 47.8%と、次の「抗議、反論した」25.4%の約 2 倍となっている。

「相談した」の「どこに、誰に」の自由記述は、「職場の上司・先輩」(7件)が最も多く、「夫」、「親」、「学校の先生」、「相談窓口」、「裁判所」(以上各 1 件)等となっている。

「訴えた」の「どこに」の自由記述では、「ハローワーク」、「役所」、「裁判所」、「会社のコンプライアンス委員会」(以上各 1 件)、となっている。

「その他」の自由記述は、「見過ごした」、「様子を見た」(以上各 1 件)、等となっている。

【問11-4で「1 はい」と回答した人に】

問11-6a 最終的に解決しましたか？（いずれか1つに○）

回答者数	解決した	解決しなかった	その他	不明	無回答
100.0	19.4	59.7	14.9	3.0	3.0
67	13	40	10	2	2

「解決しなかった」と回答した人の割合が 59.7%と、「解決した」19.4%の約 3 倍となっている。

「その他」の自由記述は、「別に問題にしていない」、「放っておいたらなくなった」（以上各 1 件）、等となっている。

6-1-2-2 事象に対した行動、必要な対策

【問11-4で「2 いいえ」と回答した人に】

問11-5b どう対応しましたか？（いずれか1つに○）

回答者数	いけないことと指摘した	もらえないことと分かっておうとした	相談した	同調した	話をそらした	何もしなかった	無回答
100.0	17.1	11.6	9.1	7.8	7.1	42.3	6.5
449	77	52	41	35	32	190	29

※単数回答の質問だが、複数回答があったため、すべて有効とした。

「何もしなかった」と回答した人の割合が 42.3%と、「いけないことと指摘した」、「もらえないことと分かってもらおうとした」、「相談した」の合計 37.8%を 4.5 ポイント上回っている。

一方、「同調した」と回答した人も 7.8%いる。

「相談した」の「どこに、誰に」の自由記述は、「職場の上司・同僚」(14 件)が最も多く「学校の先生」(8 件)、「家族、友人、近所の人」(7 件)、「相談窓口」、「弁護士」、「議員」(以上各 1 件)、等となっている。

【問11-4で「2 いいえ」と回答した人に】

問11-6b そのような問題(事案)についてどうしたらよいと考えますか？ (○はいくつでも)

回答者数	行政が啓発に努める	相談窓口を拡充する	当事者自らが解決策を講じる	学校教育・社会教育を充実する	特に何もしなくてよい	その他	無回答
100.0	35.4	43.7	22.7	43.0	4.2	8.9	4.5
449	159	196	102	193	19	40	20

「相談窓口を拡充する」、「学校教育・社会教育を充実する」と回答した人の割合が最も高く、それぞれ43.7%、43.0%となっている。

一方、「当事者自らが解決策を講じる」と回答した人の割合は22.7%と、「学校教育・社会教育を充実する」の次に高い「行政が啓発に努める」35.4%を12.7ポイント下回っている。

「特に何もしなくてよい」と回答した人の割合は4.2%に留まる。

「その他」の自由記述は、「職場の対応、研修」(6件)、「法の整備、罰則・ペナルティ」(5件)、「家庭教育」、「マスメディアによる啓発」(以上各2件)、等となっている。

## 第7章 人権問題や今後の人権教育・啓発についての意見・要望

問 17 人権問題や今後の人権教育・啓発についてご意見・ご要望があれば、自由にお書きください。

回答者総数 1,358 人中 282 人(20.8%)が記入している、内容は、おおむね以下のよう  
に分類できる。

- 正しい知識の普及が必要。子どもや企業、職員への  
人権教育に力を入れるべき。……………54 件
  - 行政による支援が必要。  
国や地方自治体が主体となって啓発すべき。……………36 件
  - 社会として努力・改善が必要。……………27 件
  - 大きく取り上げ過ぎ。  
何でも「人権」「差別」と騒がない。……………16 件
  - 人権問題に関する特権が多く、逆差別になっている。  
優遇や行き過ぎた支援が問題を大きくしている。……………13 件
  - 相談窓口を充実させる。……………11 件
  - 個人の意識や関心が重要。……………9 件
  - 差別をなくして平等にしてほしい。……………9 件
  - 人権問題についての知識がない、分からない。……………6 件
  - その他……………90 件
- 
- 府政、行政全般に関する意見……………40 件

※複数にわたる記述もあり、意見等の総数は282件を超える。